

地域の労働者と青年の結集をめざす

横三労連新聞 第195号



2023年1月17日発行

ホームページ メール

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail:lycoris06@jcom.home.ne.jp

046-823-0210 (内433) 238-0006 横須賀市日の出町2-9-19



拡大幹事学習会①

子育てにみるジェンダー平等

23春闘でも、変えるリーフⅢ配布！

今年は統一地方選挙で、県知事選もある事から、規模を縮小しての提起となり、横三労連には、3千枚の提起がありました。

1/11の第3回幹事会で論議した結果、①1~3月の定例宣伝で配布する。②昨年とは違う場所で配布する。事を確認、1/15には、ハイランドに4人で千枚の配布を行いました。坂があり、チラシ拒否の家が多く、階段のある家も多かったため、1時間半かかりました。

2/19(日)の全県一斉宣伝行動では、湘南鷹取に800枚

程の配布を行います。追浜駅14:07発、追①湘南たかとり循環にお乗りください。直行の場合は、湘南たかとり五丁目バス停に14:15にお越し下さい。

3/19(日)は、午前10時長沢駅前集合で、長沢グリーンハイツに1200枚弱を配布します。終了後のいちご狩り(全戸配布参加必須)は参加費千円ですが、全戸配布参加者には、神奈川労連から1500円、横三労連から1000円が支給されます。

通勤途中に3つの保育園があります。保育園の送りにスーツ姿のお父さんをよく見かけます。10数年前には、お父さんの送迎はほとんど見られませんでしたから驚きの光景です。

日本の出生率は年々低下傾向にありますが、家事育児の負担は微増しています。昔からの「男性は外で働き、女性は家を守る」という考え方はどこの国にもあったようですが、日本ではまだその考えが根強く残っています。

日本は労働時間が長く、主要先進国に比べてダントツに有償労働時間が長くなっています。

またジェンダーにとらわれた価値観が根強く、育児休業取得は男性にも認められた権利ですが、その取得には「男のくせに…」という高いハードルがあります。それでも統計によれば、家事育児に参加したいと答える男性は増え、家事育児への参加や育休取得も少しずつ増えてきています。

今後さらに子育てしやすい世の中になって欲しいと思いました。秋本美穂

平和のうねりを多くの団体でつくる パレード(改憲NO!!)

横須賀市民九条の会の呼びかけで、30団体程が賛同し、3/5(日)13:30からヴェルニー公園での集会・パレードが計画されています。すでに2度の実行委員会が開催され、1/26(木)18:30からサポセンで3回目が開催されます。アイデア募集中です！

